

株式会社彌満和製作所 福島工場

製造業

創業100周年を超える歴史の長い会社です。タップ、ダイス、センタ工具というねじ切工具を作っています。国内だけではなく世界のものを支える重要な役割を担っています。

住所:福島県福島市笹木野字笹木野原3-3 電話番号:024-591-1415



採用情報は
こちらから



入社4年目 製造部タップねじ研課
藤原 明日菜さん(24)

「入社したきっかけは、色々な人と関わる仕事よりも、一つの製品にじっくり向き合い、形にしていける『ものづくり』の仕事の方が自分には向いているのではないかと考え、志望しました。『どんな業務を担当していますか。』
タップのねじ部を削って、正確な形に仕上げる『研削加工』という作業を行っています。機械の操作に慣れるまで、先輩がつきつきで教えてくれたので安心して作業を覚えることが出来ました。『会社の雰囲気や環境

は。』
最初の頃は男性ばかりの職場ということもあり心配でしたが、先輩たちが優しく指導してくれたためすぐに不安や心配がなくなりました。時には冗談で場を和ませてくれるなど和気あいあいと働きたい職場です。『プライベートの過ごし方は。』
最近、プライベートで大型バイクの免許を取得しました。休日は友人とツーリングをしたり、趣味のラーメンの食べ歩きをしたりしています。

株式会社モリヨシ技研

製造業

ものづくりの原点ともいえる「金型」を製作し、さまざまな業界の製品を世に送り出す重要なお手伝いをしています。

住所:福島県福島市松川町下川崎字介在窪山45-1 電話番号:024-567-4775



企業情報は
こちらから



代表取締役
笹原 徳明さん

「若手社員に期待していることは。』
ものづくりの業界では技術の継承が重要ですが、技術や設備は日々進化しています。若手社員には様々なことに挑戦して『変化するもの』と、変化しないものを見極める力を培ってほしいです。『面接などで印象に残っているエピソードは。』
ある採用面接の最後に『なにか質問はありますか』

「採用活動で大切にしていることは。』
応募者の適性をよく見ることです。環境適応能力やコミュニケーション能力など、短時間ではありますが様々な視点で観察させてもらっています。『就活生に伝えたいことは。』
安易な決断をすべきではないということです。本当に自分がやりたい仕事なのか、自分に合っているのか、その会社の理念や方針に沿えるか十分に考えてみてください。

「か?」と聞くと、「なぜこの会社で働き続けているんですか?」と返されました。ドキッとして一瞬言葉に詰まりました。もちろんきちんと答えました。が、こうした質問は初めてで印象に残っています。

102nd
Since 1923

『確かなねじ』が彌満和のテーマです



株式会社 彌満和製作所

- 本社 東京都中央区京橋3-13-10
- 福島工場 福島市笹木野字笹木野原3-3
- 米沢工場 山形県米沢市成島町2-1-74
- 会津工場 河沼郡会津坂下町坂本工業団地2号
- 堤工場 山形県米沢市直江石堤3642-1



各種金型技術で設計・製造から修理・メンテナンス・改造まで、高品質と短納期を実現するプロ集団です。

金型の新規製作はもちろん、様々な金型のトラブルや定期メンテナンス、海外製や他社製の金型でもお気軽に相談ください。



各種金型の設計・製作・修理・メンテナンス・改造
株式会社 モリヨシ技研
Design and Manufacturing

〒960-1232
福島県福島市松川町下川崎字介在窪山45-1
TEL.024-567-4775 FAX.024-567-4199
https://www.mold-support.net/



福島市

～福島市東京圏わかもの就活応援事業～地方就職支援金

- 【交付金額】
- ①交通費：上限8,000円
 - ②移転費：66,000円以内
- または最低限の実費※
※最低限の実費であることを証明する書類が必要

記載しているのは交付要件の一部です。必要書類・要件等の詳細は、ウェブサイトおよび交付要綱をご確認ください。

申請期限

令和8年
2月20日(金)まで



お問い合わせ

福島市役所産業雇用政策課
雇用促進係

電話：024-515-7746
メール：sangyou@mail.city.fukushima.fukushima.jp

ウェブサイトはこちら



恵和興業株式会社

廃棄物処理業 未来は来るものではなく、私たちが築くもの。持続可能な社会への貢献を続けていきます。
住所:福島県福島市荒井字北一の坂3-1 電話番号:024-593-5456



採用情報は
こちらから



入社2年目
福島工場
近藤 翔輝さん(19)

「入社したきっかけは。』
高校在学中に求人を見て『こんな仕事があるんだ!』と興味をもったのがきっかけでした。工場見学や選考に進む中で仕事の内容も知ることができ、恵和興業の一員として働くイメージを持てたことが入社を決めたとなりました。『働いてみてのギャップはありましたか。』
工場や産廃に対して

「思っていたよりキレイだな」と感じたのが、入社後実際に働いてみての正直なギャップと感想でした。『新しく挑戦したいことは。』
業務に関連する専門資格の取得。安全管理の観点から現在は溶接関連の資格取得を目指しています。業務に直接関連のない資格に関しても、上長に掛け合った上で認められれば資格取得支援制度の対象として会社からバックアップも受けられます。『会社の雰囲気や環境は。』
社内の雰囲気やよく改善活動にも積極的に、新人や現場の声を聞いてくれます。



入社2年目
福島工場
武藤 政樹さん(18)

「入社したきっかけは。』
進路指導の先生から紹介を受けたのが最初の接点でした。産廃を扱う点や、もともと志望していた重機の運転に挑戦できる仕事内容が入社を決め手となりました。『働いてみてのギャップはありましたか。』
自分の想像以上に幅広い廃棄物を取り扱う点です。入社してみても新たに学んだり発見する場面も

多く、改めてプラントが担う役割の大きさを感じています。『新しく挑戦したいことは。』
業務に関連する専門資格の取得。フォークリフトや運搬用の準中型免許など、今後できることを増やしていくための運転関連の資格取得に挑戦しています。『どんな業務を担当していますか。』
現在、車両誘導を担当しています。ドライバーさんが気持ちよく搬入できるように常に丁寧で迅速な対応を心掛けています。

企業情報発信中!

